

菊池寛記念館第16回文学展について

菊池寛記念館第16回文学展開催計画

- 1 趣 旨 第16回文学展では、日本近代詩歌の歴史上、大きな足跡を残した与謝野寛・晶子を取り上げ、第一部「近代詩歌を開く - 『明星』『スバル』の時代 -」、第二部「女性の地位の向上へ」の構成に加え、与謝野夫妻と親交の深かった故武内正躬氏所蔵の資料も紹介します。
- また、関連行事として、全国的に大変人気の高い第13回「与謝野晶子短歌文学賞」に共催し、文学への関心と市民文化の向上に資するものです。
- 2 名 称 「与謝野寛・晶子」展
- 3 内 容 原稿、遺品、雑誌、図書、パネルなど
- 4 会 期 平成19年6月15日(金)～7月22日(日)
- 5 会 場 高松市昭和町一丁目2-20
- [展 示] サンクリスタル高松4階 特別展示室
- 観覧時間 9時～17時
- [講演会] サンクリスタル高松3階 視聴覚ホール
- 講 師 難波利三氏(第91回直木賞受賞作家)
- 演 題 「晶子を誇る」
- 日 時 平成19年6月16日(土)13:30～15:00
- 参加費 無料
- [文芸講座] サンクリスタル高松3階 第1集会室
- 講 師 田山泰三氏(英明高等学校教諭)
- 演 題 「与謝野晶子が香川に残したもの」
- 日 時 平成19年7月7日(土)13:30～15:30
- 参加費 無料
- [朗読・講演会] サンクリスタル高松3階 視聴覚ホール
- 朗 読 「若き女子達に」フリーアナウンサー 永田ゆかり
- 講演会 講師 入江春行氏(日本文芸学会常任理事)
- 演 題 「晶子は訴える - 『君死にたまふことなかれ』から 椎名書簡、そして現代へ」
- 日 時 平成19年7月15日(日)13:30～15:00
- 参加費 無料

- 6 観覧料 一般 500円 高・大生 200円 小・中学生 150円
(常設展観覧料を含む。団体20名以上は2割引)
- 7 展示概要 展示予定資料・・・別紙のとおり
- 8 広告・宣伝 広報たかまつ掲載 新聞・テレビ等報道依頼 全国の主な文学館，
県内各市町教育委員会，文化施設等へポスター掲示依頼
- 9 主催等
主 催 高松市 高松市教育委員会 菊池寛顕彰会
主 管 菊池寛記念館第16回文学展実行委員会(菊池寛記念館内)
協 力 (財)日本近代文学館
後 援 (株)文藝春秋・NHK 高松放送局・四国新聞社
・K S B瀬戸内海放送・西日本放送・産経新聞高松支局
- 10 共催事業 第13回「与謝野晶子短歌文学賞」(主催：産経新聞社)
6月23日(土)
・[表彰式] 14:00～14:30 (会場：視聴覚ホール)
・[選評会] 14:30～16:00 (会場：視聴覚ホール)
篠 弘，河野裕子，伊藤一彦，今野寿美，玉井清弘 各氏
・[歌 会] 16:10～18:10
(会場：高松市立紫雲中学校，視聴覚ホール等)
篠 弘，河野裕子，伊藤一彦，今野寿美，永田和宏 各氏
6月24日(日)
・[講演会] 9:30～10:30 (会場：視聴覚ホール)
テーマ「選歌の現場」
尾崎左永子，馬場あき子，永田和宏 各氏
・[市内観光] 11:00～15:00
晶子・寛が訪れた屋島，栗林公園ほか
- 主 催 等
主 催 「与謝野晶子短歌文学賞」実行委員会
共 催 高松市教育委員会菊池寛記念館第16回文学展実行委員会
後 援 文化庁ほか
特別協力 現代歌人協会 日本歌人クラブ
協 力 愛媛歌人クラブ 香川県歌人会 高知県歌人連盟
徳島県歌人クラブ
特別協賛 京都女子大学